

## 適正な年齢構成の実現について

愛知教育大学では、「国立大学法人愛知教育大学教員人事の方針」を定め、大学の理念・ビジョンの実現と目標の達成に向けて、教育研究や社会貢献活動の推進に必要な能力を備える人材を、長期的・多角的な視野に立って、大学の内外から幅広く登用していくため、年齢構成及び人材の多様性を考慮した人事計画を進めています。

大学教員の年齢構成については、年齢階層別に「若手教員（40歳未満）」、「中堅教員（40歳以上～60歳未満）」及び「シニア教員（60歳以上）」と区分した上で、当分の間、第3期中期目標・中期計画期間の現況を踏まえて以下の目標比率を念頭に、引き続き大学の機能強化に資する人員の配置を進めていくこととしています。

### 【大学教員の年齢構成における目標比率】

若手教員（40歳未満）	15%
中堅教員（40歳以上～60歳未満）	65%
シニア教員（60歳以上）	20%

### 【参考】

大学教員における年齢階層ごとの在職比率及び教員数の推移

（第3期中期目標・中期計画期間）

（各年度5月1日現在）

年度	若手教員	中堅教員	シニア教員	教員数
平成28年度	16.5%	68.8%	14.8%	237人
平成29年度	14.5%	69.3%	16.2%	228人
平成30年度	11.4%	73.8%	14.8%	210人
令和元年度	11.2%	72.2%	16.6%	205人
令和2年度	7.9%	69.8%	22.3%	202人
令和3年度	8.2%	67.9%	24.0%	196人

（第4期中期目標・中期計画期間）

令和4年度	8.9%	69.0%	22.2%	203人
令和5年度	9.0%	62.2%	28.8%	201人